

2022-23年度

地区ロータリー財団補助金管理セミナー

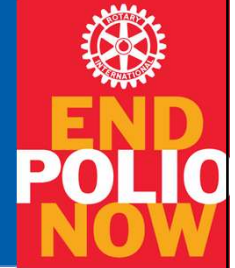


補助金について

次年度ロータリー財団部門委員長

小山 陽一郎（浦和RC）

本日のスケジュール



17:00 開会 細淵エレクト挨拶 (司会 市川)
松本ガバナー挨拶

- 1 小林ロータリー財団委員長趣旨説明
- 2 次年度の補助金について
- 3 資金管理について
- 4 地区補助金 について
- 5 グローバル補助金 について
- 6 補助金活用事例 (社会奉仕委員会)
(国際奉仕委員会)

19:30 終了

Rotary



イマジン
ロータリー

ロータリー財団の補助金には 4つの補助金があります。



☆地区補助金

☆グローバル補助金

☆ロータリー災害救援補助金

☆大規模プログラム補助金

ロータリー災害救援補助金



ロータリー財団 は、災害被災地の
救援と復旧支援を目的とする ロー
タリー災害救援基**金** から補助**金**を
授与します。（災害の被害に遭っ
た地区が申請）

最高**25,000ドル**までを申請できます。

大規模プログラム補助金



毎年、承認を受けたプロジェクトに、ロータリー財団の国際財団活動資金（WF）から**200万ドル**が提供されます。

ロータリー財団は、提案書と申請書のプロセスを通じ、**毎年1口**の補助金を競争制で授与します。

補助金の資金源はロータリアンのご寄付



シェアシステムによって寄付が配分



3年間運用して運営費を賄う

ご寄付のほぼ全てがプロジェクトに使用される

地区補助金・グローバル補助金に使用される

Rotary



イマジン
ロータリー

年度からみると



寄付年度

実施年度

2019 – 20年度 → 2022 – 23年度

2020 – 21年度 → 2023 – 24年度

2021 – 22年度 → 2024 – 25年度

2022 – 23年度 → 2025 – 26年度

小林年度の寄付が**細淵年度**に使われる

細淵年度の寄付が増えると

3年後により大きなプロジェクトを行う事が出来る

寄付から補助金への流れ



3年前の年次寄付及び恒久基金の収益

(運営費として、5%が引き出された後で、均等に二分)

運営費
5%

50%

シェア

50%

地区財団活動資金
(DDF)

国際財団活動資金
(WF)

クラブ拠出金
使途推奨冠名基金
恒久基金

DDF : WF = 1 : 0.8

地区補助金

グローバル補助金

Rotary



イマジン
ロータリー

ロータリー財団からの補助金 (WF) の
最高授与額は、400,000ドルです。

次年度の補助金予定額



地区補助金通常枠 \$ 79,400

地区補助金大口枠 \$ 40,000

グローバル補助金枠 \$ 150,000

14年連続最高評価



慈善団体の格付けを行う機関チャリティーナビゲーターはロータリー財団に、14回目となる4つ星の最高評価をつけました。何千もの慈善団体のわずか1%です。

ロータリー財団の財務の健全性、説明責任と透明性に対する徹底した姿勢が評価された。

クラブが補助金を使う為の条件



①地区ロータリー財団補助金管理セミナー
に出席すること

(会長エレクト又はクラブが指定した代表者)

②クラブの覚書（MOU）に同意すること

地区補助金・グローバル補助金とも必須条件

補助金について



本日のセミナーでロータリー財団の**補助金の認定手続き**並びに**財務管理の義務**について、ご理解を深めて頂きますようお願い致します。